

校長室の窓から 62

070606 ジャコウアゲハの幼虫

今、バタフライガーデンのウマノスズクサにはジャコウアゲハの幼虫がたくさんいます。

葉っぱの裏をめくると、大小様々な大きさの幼虫がおいしそうに葉っぱを食べています。

卵からかえったばかりの幼虫は 1 齢幼虫といわれ、そのあと成長するにしたがって 2 齢→3 齢→4 齢と脱皮を繰り返して大きくなっていきます。

数人の子供たちは、様々な大きさの幼虫を集めて、サイズ比べをしていました。

まもなくサナギになりそうな大きさの幼虫もいます。バタフライガーデンに近い 2 年生棟の外壁にサナギの抜け殻が並ぶ日も近そうです。

かわいい幼虫さんたち、もりもり葉っぱを食べて、早くおおきな～れ！



愛と信の仲よし

中太閤山小学校長 堀かおり